



2001年9月11日、あなたは何をしていましたか？

学生ドキュメンタリー映画

イラクの子どもを救う会・ジャーナリスト

西谷文和さん

×

**911の
子どもたちへ**

イラク・アフガニスタン最新取材報告

監督：武長直輝（東京工芸大学3年）

出演：きくちゆみ、ベンジャミン・フルフォード、

西谷文和、田中優、アレン・ネルソン、藤田幸久他

公式サイト <http://911children.com/>

2001年9月11日、アメリカで起こった同時多発テロ事件。この事件に対する報復として始められたアフガニスタンやイラクでの戦争。でも、実際には、911事件とアフガニスタンやイラクとの関連だけではなく、911事件そのものにも、未解明なことが多く残る。事件から約10年。日本では、「イラク・アフガニスタンは賞味期限切れ」として忘れ去られつつある一方、自衛隊の現地派遣・協力など、戦争への加担が強められている。不可解な“事件”と現在進行中の“戦争”、そのなかで日本が果たす役割とは？今一度の検証をするために、同世代の学生たちが自主制作した映画「911の子どもたちへ」のスタッフと、イラクやアフガニスタンでの現場取材を続けるジャーナリストを招き、それぞれの立場から考える日本と戦争の関わりについてお話いただく。

12月16日(木) 17:00 開場、17:30 スタート

同志社大学今出川校地新町学舎臨光館 301 番教室 (R301)

※無料・予約不要 お気軽にご参加ください※

- ①「911の子どもたちへ」上映 (17:30～)
- ②西谷文和さん取材報告 (19:00～)
- ③対談講演：西谷文和さん×後藤将之さん (20:10～) 21:00 終了予定

「911の子どもたちへ」

監督：武長直輝(東京工芸大学)

<http://911children.com>

主な出演者：きくちゆみ(作家・翻訳家)、ベンジャミン・フルフォード(ジャーナリスト)、藤田幸久(民主党参議院議員)、西谷文和(ジャーナリスト)、田中優(平和活動家)、アレン・ネルソン(平和活動家)

スタッフ所属大学：東京工芸大学／東京大学／日本大学芸術学部／早稲田大学／駒澤大学／明治大学／慶應義塾大学／日本女子大学／明治学院大学／東洋美術学校／多摩美術大学／武蔵野大学／国学院大学／一橋大学／上智大学／武蔵野美術大学等

2001年9月11日——。この日を境にアメリカは、日本は、そして世界は大きく変化した。アフガニスタン、イラクへと進む「対テロ戦争」。しかし、時が流れるにつれ浮き上がる様々な疑惑。陰謀論という言葉で形容されるこれらの疑惑を、この日本ででも追及する人々がいる…

■学生x911=?

911事件以降、日本の社会情勢は著しく変化しつつある中、現代人の関心は薄い。その中でも特に関心が薄いのは、悲しいかな、わたしたち学生である。だからこそ、学生による、学生のための映画を創ろうと思った。今、わたしたち学生にできることは…

■学生が描く、9.11の真相とは？

この作品では、9.11事件に関する真相究明について取り上げつつ、ジャーナリストや平和活動家、そして日米の一般学生まで様々な人々に

インタビューを行っています。「同時多発テロ」と言われるあの事件は一体何だったのか？日本との関係は？戦争とは？平和とは？それらを現代の学生の視点で描きます。



上：東京新聞 2010年9月4日(土)p21



講演ゲスト

■西谷文和(にしにに・ふみかず)さん■ 1960年京都市生まれ。大阪市立大学経済学部卒業。吹田市役所勤務を経て、現在フリージャーナリスト。イラクの子どもを救う会代表。うめかもネットワーク(梅田貨物駅の吹田移転反対運動)事務局長。吹田市民新聞主筆。「うずみ火新聞」共同代表。2003年のイラク戦争開戦後から本格的に取材活動を開始。劣化ウラン弾やクラスター爆弾、毒ガス被害の実態などを、講演や映像を通じて報告し、テレビ朝日系『報道ステーション』など報道番組へも多数出演。取材でまとめた映像は、航空自衛隊の空輸活動の一部を違憲と判断した名古屋高裁判決の訴訟でも証拠採用された。06年度平和協同ジャーナリスト基金大賞を受賞。10年10月に、自身6度目となるアフガニスタン取材を終え、今月、国境なき芸能団とともに、「イラクのヒロシマ」と呼ばれるハラブジャなど北イラクを訪問した。著書に、『報道されなかったイラク戦争』(せせらぎ出版、2007年)他、DVD『戦争あかん』シリーズ制作など。



「イラクの子どもを救う会」HP <http://www.nowiraq.com/>



■後藤将之(ごとう・まさゆき)さん■ 明治大学政治経済学部4年。ジャーナリズムに対する興味や現在の若者に対するもどかしさから『911の子どもたちへ』製作に参加。アメリカでのインタビューと広報を担当。日本の若者を元気にするのが将来の夢。左写真はニューヨークで撮影する後藤さん。

学生ドキュメンタリー映画 911の子どもたちへ

主催：同志社大学メディア学研究会(大学院) | 開場アクセス：京都市営地下鉄「今出川」駅西へ徒歩3分

問合せ：同志社大学社会学部・社会学研究科研究室事務室

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 TEL:(075)251-3441 FAX:(075)251-3066